

専門性向上のための病院薬剤師会と薬剤師会の合同研修会

褥瘡治療薬サミット in かながわ2026

本研修会は、今年で13回目を迎えます。令和8年度の診療報酬改定においても、地域包括ケアシステムの中での薬剤師の役割はさらに深化しており、特に褥瘡対策は、施設のみならず在宅医療においても質の高い管理が厳格に求められる領域となっています。薬剤師には、単なる薬学的管理に留まらず、予防段階からの積極的な薬物治療支援が期待されています。褥瘡の病態に応じた臨床的な基礎知識の習得や、最新の外用薬などの使い分けなど、専門性の向上は不可欠です。褥瘡患者の早期治癒、そしてQOLの維持・向上を目指しましょう。薬剤師がチーム医療の中核として薬物治療に深く介入し、医師や多職種などと高度な協働による薬物治療管理を実践することを目的として、本研修を開催します。

1. 日 時：令和8年10月18日(日) 13:00(受付開始12:30)～17:25 ※事前申し込み制

2. 会 場：神奈川県総合薬事保健センター(横浜市磯子区西町14-11)【現地開催のみ】

※JR「根岸駅」下車、徒歩2分です。なお、駐車場の用意はございませんのでご了承下さい。

3. 参加費：●公益社団法人神奈川県病院薬剤師会会員、公益社団法人神奈川県薬剤師会会員：2,000円

●日本病院薬剤師会会員：2,500円 ●上記団体に属さない非会員：3,000円

※当日現地にて徴収いたします。

4. 単位認定：●神奈川県病院薬剤師会会員：日病薬病院薬学認定薬剤師制度認定単位(V-1(予定)、2.5単位)

●日本褥瘡学会 褥瘡・創傷専門薬剤師認定制度単位

5. プログラム：

《講義1》13:10～14:40(90分)

フルタ・メソッドを理解する～褥瘡・創傷の外用薬治療を極める～今更聞けない基本から極意まで～

講師 古田 勝経氏 (医療法人愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター)

《講義2》14:40～15:10(30分)

褥瘡予防につながる姿勢の整え～ずれ力を軽減するノーリフティングケアの視点～

講師 太田 純平氏 (社会福祉法人横浜市福祉サービス協会 横浜市浦舟ホーム介護専任職 チームリーダー)

《実 習》15:20～17:20(120分)

「6種類の褥瘡外用薬と1種類の創傷被覆材の組み合わせで、省力化したガーゼ交換で効率的に褥瘡を治すフルタメソッド」

・DESIGN-Rではない新しい褥瘡の病態評価・薬剤や被覆材の特性・褥瘡モデルを使用した処置方法の実際など

講師 古田 勝経氏 (医療法人愛生館小林記念病院 褥瘡ケアセンター)

6. 申込期間：令和8年9月1日(火)～令和8年10月9日(金)10時【早期終了する場合があります】

<https://forms.gle/3dWFzPJbuSsWRf9W9>

7. 定員：神奈川県病院薬剤師会 40名、神奈川県薬剤師会 40名

※原則先着順ですが、応募多数の場合は、ご所属で複数参加の場合など調整しますのでご了承ください。

8. 申し込み方法：

①神奈川県病院薬剤師会会員、病院勤務者、その他

詳細が決まり次第、神奈川県病院薬剤師会 HP に研修案内掲載。研修案内からお申し込み下さい。

②神奈川県薬剤師会会員、保険薬局勤務者

神奈川県薬剤師会 HP よりお申し込み下さい。

－ 2024年4月から、日病薬病院薬学認定薬剤師研修支援システムにより認定単位が電子化されました。これに伴い、日病薬クラウド型会員管理システム(シクミネット)への登録が必要となりますので、日病薬のホームページをご確認ください。また、シクミネットに入力した薬剤師名簿登録番号(薬剤師免許番号)に誤りがあると、単位が付与されませんので、ご注意ください。なお、非会員の方も登録が必要です。

－ 本研修会の出席登録および出席承認は、研修会終了後に主催者である当会が行います。

－ 研修会当日は、ご自身の体調などを十分に確認してください。

